【 診療科：消化器外科 】
【 レジメン登録番号：SG-131 】

〈 DCF 療法（q3W） 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day） 1 2 3 4 5 ・・・・・・・・・ 21
ドセタキセル	70mg/㎡	div	○
シスプラチン	70mg/㎡	div	○
フルオロウラシル	750mg/㎡	div	○ ○ ○ ○ ○

【1コース期間： 21日】　【総コース数： 制限なし※1】

【適応癌種：食道癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	リナセートF 500mL	div（3時間で）
Rp.2	リナセートF 500mL 静注用マグネゾール 1A	div（3時間で）
Rp.3	5-HT_3R Blocker 1A デキサート 9.9mg 生理食塩水 100mL	div（30分で）
Rp.4	ドセタキセル 70mg/㎡ 生理食塩水 250mL	div（1時間で）
Rp.5	マンニットールS 300mL	div（30分で）
Rp.6	シスプラチン 70mg/㎡ 生理食塩水 500mL※2	div（2時間で）
Rp.7	生理食塩水 50mL	div（全開で）
Rp.8-①	リナセートF 500mL	div（3時間で）
Rp.8-②	フルオロウラシル 750mg/㎡ 生理食塩水 500mL	div（24時間で）
Rp.9	リナセートF 500mL	div（3時間で）

<day2～5>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	5-HT_3R Blocker 1A ＊ デキサート 6.6mg 生理食塩水 100mL	div（30分で）
Rp.2	フルオロウラシル 750mg/㎡ 生理食塩水 500mL	div（24時間で）

＊1日目がﾊﾟﾛﾉｾﾄﾛﾝの場合は不要

【参考文献：Ann Surg.2022 Jul 15. DOI:10.1097/SLA.0000000000005533、日本食道学会ガイドライン速報 】
【備考： ※1・・・術前化学療法に用いる場合は、3コースまでとする。 】
【備考： ※2・・・第1日目のRp.6の生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする 】
【備考： 維持ルートは、別途注射カレンダーより、オーダされる。 】